

2021年度 第2回かつしか社会福祉士会役員会 議事録

日時：2021年6月17日（木）19：05～19：50

方法：zoom 会議

参加者：和賀井、小暮、大淵、金杉、篠塚、福田、迫間、新美 計8名（敬称略）

作成者：新美

1. 葛飾総合高校授業について（和賀井会長）

- ・緊急事態宣言等で授業の変更が続いている。休講で半分くらいしか行えていない。サロンは開けないため、ゲーム等の出し物を3グループに分かれて準備中。
- ・昨日の福祉総合基礎の授業では、高齢者総合相談センター水元公園の笹原さんが講師で認知症サポーター養成講座を実施した。生徒たちはビデオは食いつくように観ていたが、認知症についての話などに移ると寝てしまう生徒もいた。アンケートには全員回答してもらえた。

2. 7月定例会について（金杉役員）

「大規模水害について～想定される被害や備えについて考える～」

金町地区センター 4階会議室

- ・葛飾区の危機管理課のOB・矢野氏と村山氏の2名で講師を引き受けてくれた。2つ返事でぜひと。広報かつしか6月5日号の1面でも特集を載せていて、区としても広めたいと考えている時期にちょうど当たったため。
- ・内容としては、ゲリラ豪雨等の気象の知識について、ハザードマップについて（できれば配って説明したいと言われている）、想定される被害や備えについて。質問があれば事前に教えてもらえればと言われた。
- ・役員会で出た質問事項）
コロナ禍での避難所問題。大規模水害が予想される事態ではどこに逃げたらいいのか。いざという時に高層マンションを避難先にできるよう町会との協定等問題はどうなっているか。福祉施設での避難者受け入れについて。逆に福祉関係者に対してお願いしたいことも話してもらえばよいのでは。今日の東京新聞ネットニュースで「<備えよ！首都水害>浸水と共生 親水の街へ 葛飾区が30年構想」という記事があり、「海拔ゼロメートル地帯が広がる葛飾区が大規模水害を想定し、水害リスクに強いだけでなく、水辺の魅力も生かす街づくりを目指す」と書かれているのでこれについても話してもらいたい。
- ・講師料は通常1万円だが、今回講師が2名なので各1万円を提示する。受け取れないと言われたら交通費に当たる報償費として3000円を提示する。
- ・地区センターは緊急事態宣言中だけでなくまん延防止等重点措置期間中も20時までと

なっている。現時点で7/11までとなっているため様子を見たい。

3. 今後の定例会について

- ・ 9月は、今年3月に講師を務めてくださった Smile Seed（すまいるしード）の濱島氏が事例を中心にお話してくれるということで引き受けてくれている。
- ・ 「空き家問題・相続・不動産について」アクティブ・REの矢野洋氏に講師依頼をする。和賀井会長が担当。11月定例会で調整する。
- ・ 1月と3月の定例会テーマが未定。以下はこれまで出された案。
 - ・ コロナ関係のこと
大きな出来事なので振り返って一定の総括をしておく必要があるのではないかな。
講師は保健所でもよいし、それ以外でもよいかな。
 - ・ 久しぶりに高齢分野（再掲）。地域包括や区の高齢者支援課など。
 - ・ 中前監事より
大学の先生に知り合いがいる。児童のワンストップの研究をやっている。福祉というより教育の専門家。中学校の校長や児相の所長にも知り合いがいる。
 - ・ 新美より
大学院で「ため込み症」の研究をしている知人がある。東京都の高齢者権利擁護センターに勤務する河合美千代氏。ゴミ屋敷やペットの多頭飼育崩壊の背景にある疾患。定例会講師について相談してみたが、現在は卒論で多忙のため、もし今後可能になったら連絡をもらうことになっている。来年度以降になるかもしれない。

4. 成年後見部会より

葛飾社協より以下の講師依頼を受けている

- ・ 9/29（水）一般向け制度説明会 講師は篠塚役員
- ・ 10/2（土）親族後見人のつどい 昨年は金杉役員が講師。今年は江戸川区の方に依頼しようか検討中。レベルが高くなってきているので親族後見をやっている人の方がよい。
- ・ 7月亀有地区センターで知的障害者と成年後見のテーマで加瀬氏が講師をする。
- ・ 8月は江戸川区の吉田氏に依頼。
- ・ 任意後見の事例を出してほしいというオファーが多い。リーガルもやりたがっている。ニーズは高いがばあとなあ会員はほとんどやっていないという現状があり講師選びが大変。
- ・ 来年の市民後見人養成講座も依頼あり。3人の講師を選定する。

次回役員会：2021年8月19日（木）19：00～21：00 zoom会議にて開催